

2026年

夏の夜に音楽と星と物語を楽しむ



# 星空 コンサート

■ 開場 午後 6:30  
■ 開演 午後 7:00 ~ 8:30  
(終演予定)

## 会場

米子市淀江文化センター  
大ホール (さなめホール)



音の絵本  
朗読  
齊藤 頼陽



音の絵本  
朗読  
中川 玲奈



「音の絵本」  
曲・監修  
新倉 健



チェロ  
須々木 竜紀



ピアノ  
渡邊 芳恵

天体観測会協力  
よなご星の会



## プログラム

### 1 音楽演奏と星空解説

幻想的で心癒されるジブリ音楽やチェロの名曲にあわせて、「夏の星空」を解説します。

- 演奏 チェロ 須々木竜紀、ピアノ 渡邊芳恵
- 解説 米子市児童文化センター 主任指導員 森山慶一

### 2 音の絵本「セロ弾きのゴーシュ」

原作 宮沢賢治

曲・監修 鳥取大学名誉教授 新倉健

活動写真館の楽団に勤める技量の未熟なチェリストが、動物たちとの交流により演奏技術を向上させる姿を描く宮沢賢治の名作。物語をイメージし、鳥取大学名誉教授 新倉健さんが作曲した曲を、朗読とチェロ、ピアノの生演奏でお楽しみいただけます。

- 朗読 齊藤頼陽、中川玲奈
- 演奏 チェロ 須々木竜紀、ピアノ 渡邊芳恵

### 3 終演後 屋外にて 天体観測会 協力 よなご星の会 ※雨天・曇天中止



チケット **6/1 発売**

- 一般 500 円 ■ 高校生以下 300 円 ※幼児ひざ上鑑賞 無料
- 親子ペア (高校生以下と大人) 700 円
- 当日券 各 100 円増 □ Feel 友の会会員 100 円引

<プレイガイド>  
米子市淀江文化センター、米子市公会堂  
米子市文化ホール、米子市児童文化センター

主催 米子市、一般財団法人 米子市文化財団 [米子市淀江文化センター]

● とっとり県民カレッジ連携講座

共催 音の絵本制作委員会

後援 鳥取県

協力 よなご星の会、さなめララ♪すてーじ実行委員会、米子市児童文化センター



お問い合わせ先 米子市淀江文化センター ☎ 0859-39-4050 <開館時間> 9:00 ~ 22:00  
<休館日> 毎週水曜日 ※祝日の場合は翌日

災害の発生や気象警報の発表等により、内容を変更または中止させていただく場合があります。情報は、米子市淀江文化センターホームページに掲載いたします。

# ★ 星空コンサート とは

夏の夜に家族で音楽と星を楽しめるイベントとして、2009年からスタートした「星空コンサート」。

毎年たくさんの皆さんにお楽しみいただき、今年で16回目を迎えます。

鳥取県は「星取県」を名乗るほど、星がきれいな県です。ここ米子市淀江町も、1992年に町内の壺瓶山の私設天文台で新彗星が発見されるなど、とてもきれいな星空が広がっています。

そんな淀江町にある米子市淀江文化センター さなめホールで、聴いて・観て・学ぶ「星空コンサート」をお楽しみください♪

コンサートの内容は 第1部「音楽演奏と星空解説」チェロ、ピアノの生演奏にあわせて、米子市児童文化センターのプラネタリウム担当者による夏の星空解説を行います。

第2部「音の絵本」宮沢賢治の名作『セロ弾きのゴーシュ』の物語をイメージして、鳥取大学名誉教授 新倉健さんが作曲した曲を、朗読とチェロ、ピアノの生演奏でお楽しみいただきます。

終演後は屋外の駐車場で、天体望遠鏡を使って夏に見える星や、星雲・星団などの天体観測会を行います。

※雨天・曇天の場合は中止します。



「音の絵本」  
曲・監修

**新倉 健** にいくら けん



作曲家・鳥取大学名誉教授。  
武蔵野音楽大学大学院（作曲専攻）修了。  
作曲を福島雄次郎、金光威和雄、指揮法を長谷川朝雄、久保田洋の各氏に師事。  
日本作曲家協議会会員。グループ「樹」、作曲工房「パバゲーノ」同人。  
主な作品に、オペラ「ポラーノの広場」、舞踊音楽「アジール」、オーケストラのための「ソングカグ」、朗読と室内楽のための「音の絵本」I～XI、混声合唱組曲「酒神礼讃」、女声合唱・弦楽合奏・ピアノのための組曲「村にて」、男声合唱組曲「男の唄」、少年

少女合唱のための組曲「子どもの肖像」、「おじゃれ子どもたち」など。  
平成29年 鳥取県文化功労賞受賞。  
令和4年度地域文化功労者文部科学大臣表彰。



「音の絵本」  
朗読

**齊藤 頼陽** さいとう よりあき



俳優、鳥の劇場副芸術監督。  
大学入学時より、学内サークルで演劇活動開始。  
2006年、鳥の劇場設立時より参加。  
俳優として鳥の劇場の作品に出演しながら、演劇ワークショップの講師、地元の児童や高齢の方たちとつくる演劇の演出、ラジオ番組のパーソナリティーなど、地域に密着し幅広く活躍している。  
令和5年度鳥取市文化賞受賞。



チェロ **須々木竜紀** すすき たつり



アマチュアのチェロ弾きとして、近畿・中四国各地で演奏活動に勤しんできた。  
アザレアのまち音楽祭のソロ・リサイタルやバリアフリーコンサート in くらよしなどに出演。親子揃って楽しめるプログラムとして作曲家 新倉健氏に委嘱した、朗読と音楽による「音の絵本」公演に情熱を傾けており、鳥の劇場、瀬戸内国際芸術祭、四万十川国際音楽祭などで取り上げられている。  
チェロをN.ナガノ、L.カンタ、室内楽を深山尚久の各氏に師事。



「音の絵本」  
朗読

**中川 玲奈** なかがわ れな



俳優・ワークショップコーディネーター。  
2006年、鳥取市鹿野町の廃校になった幼稚園・小学校を劇場施設へ手作りリノベーションし、「鳥の劇場」の立ち上げから参加。  
活動拠点を東京から鳥取へ移し、創作活動と劇場運営、教育現場でのワークショップも積極的に行っている。  
鳥の劇場は20周年を迎えた。  
<http://www.birdtheatre.org/>



ピアノ **渡邊 芳恵** わたなべ よしえ



国立音楽大学ピアノ教育専攻卒業。  
尚美学園コンセルヴァトアール学科ピアノコース修了。鳥取大学大学院地域学研究所地域創造専攻修了。  
ピアノを故酒匂淳、声楽を常松喜恵子、作曲を新倉健の各氏に師事。  
現在、後進の指導の傍ら、県内外で楽器奏者や声楽家との共演、合唱団の指導、オペラへの出演、作曲作品の発表など、精力的に演奏活動を行う。  
米子工業高等専門学校、島根県立大学短期大学部非常勤講師。



天体観測会 協力 **よなご星の会**



米子市を中心とした星好きの仲間が集まった会。  
米子市児童文化センターの観測会の協力や天体写真の撮影、情報交換を行っている。

～米子市児童文化センターの活動を応援しています～

